



移行支援通信



えびな支援学校

移行支援係

No. 3

令和4年7月20日(水)

高等部移行支援面談

高等部2, 3年の移行支援面談がありました。校内実習や現場実習を中心にこれまでの取り組みとこれからの見通しについて保護者の方々と沢山の情報共有をさせていただきました。特に3年生の面談では福祉サービスを利用する予定の方には市のケースワーカーにも同席していただき家庭、学校、福祉とで生徒本人を支える基盤づくりをすることができました。

お忙しい中、お時間の調整などありがとうございました。

夏休みに向けて

これから夏休みが始まりますね。移行支援チームとしては、家庭の中でどんな「手伝い」をするのかと気になるところです。手伝いは「人の役に立つこと」、「周りから感謝されること」を経験する素敵な教材です。是非、手伝いのできる環境を御家庭の中でみつけていただき、手伝い後は感謝の言葉を伝えてみてください。時には一緒にやることで『たのしいね』と「手伝いの楽しみ」を深めてみてはいかがでしょうか。

おすすめの手伝いとしては「玄関の靴ならべ」です。少し靴を整えるだけですがごく見栄えが良くなり、きれいに揃ったという変化が分かりやすいです。周りの人が変化に気付けるので『ありがとう』と伝えやすい手伝いだと思います。褒めることから一歩進んで、共感しながら共に深められる関りができると良いですね。

移行支援ミニメモ

「障害福祉情報サービスかながわ」

地域の様々な福祉サービスを検索して、情報を確認できるホームページです。生活介護や短期入所など必要なサービスを神奈川県内のあらゆる地域から調べることができます。お渡ししております「福祉事業所 地域マップ」と合わせてご活用ください。

高等部1年移行支援説明会より

高等部1年生職場体験（企業現場での体験）の自力通学について質問がありました。

企業就労を希望される方、検討される方は公共交通機関を使った自力での移動が求められます。夏休みや週末などに折を見て練習の機会をつくり、少しでも不安を安心に変えられるようご協力の程よろしく願いいたします。